

# 至徳

射水市立金山小学校  
学校だより

令和8年2月6日

No. 10



1年で最も寒い時季とされる大寒が過ぎ、暦の上では立春を迎え少しずつ春に近づいています。しかしながら、2月のうちは寒波襲来の心配はまだ残っています。また、朝の冷え込みにより凍結が起こり、転倒によるけがが発生しやすい時季でもあります。引き続き冬季の歩行について、安全指導を行ってまいります。朝の登校に付き添ってくださっている「金山っ子を守り育てる会」の皆様、街頭指導を行ってくださる保護者の皆様にはいつも本当に感謝しております。皆様も安全に留意してお過ごしください。

## 雪に親しむ



通勤、通学等、生活していく上で雪はやっかいなものとして敬遠されますが、子供たちにとっては絶好の遊びの材料となります。一面が雪で真っ白になったグラウンドで、子供たちはさっそく雪遊びを満喫しました。

小学校学習指導要領解説体育編では、「自然との関わりの深い雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、水辺活動などの指導については、学校や地域の実態に応じて積極的に行うことに留意すること」と示されています。1月27日には全校体育で、1年生から6年生と一緒に雪遊びを行いました。防寒具等の準備を整え、安全についての指導を行った後、子供たちは一斉にグラウンドの大雪原に飛び出していきました。楽しそうな歓声があがり、寒い暗いイメージでもある雪が一気に明るい楽しいものになりました。雪合戦をしたり、雪だるまをつくったり、雪にうもれてみたり、雪山からそりで滑ってみたりと、子供たちは思い思いの遊びを楽しみ、雪に親しみました。

従来、雪国の各地では様々な雪に関するイベントを行い、工夫をして雪の季節を過ごしています。寒さを理由に家にこもるのではなく、雪とともに過ごす時間を楽しもうという人々の姿勢が、冬の風景をより豊かにしていくのではないかと思います。



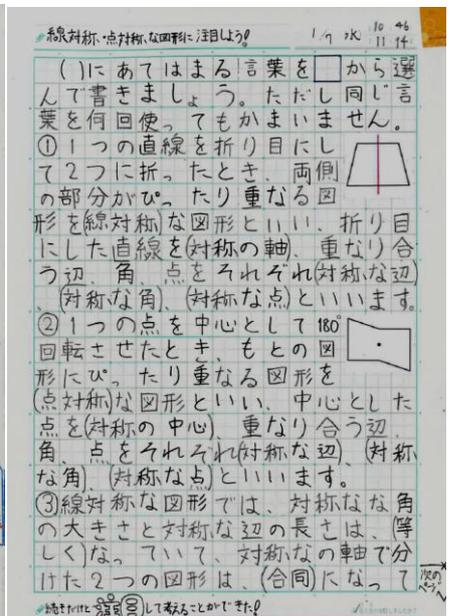
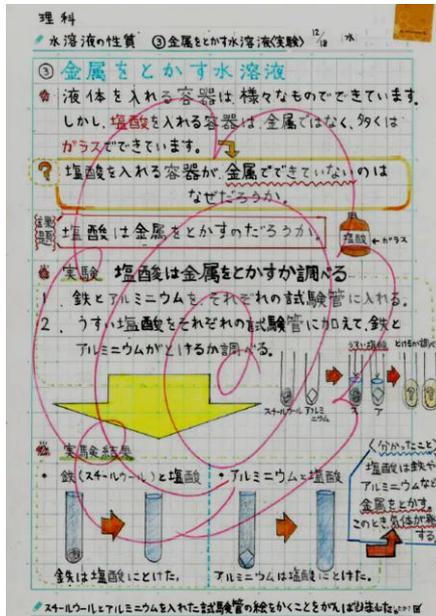
## 避難訓練（1月19日）

今年度4回目の避難訓練を行いました。今回の訓練は、清掃活動の時間に行いました。学級の先生や友達と過ごしている時間ではないときの訓練です。訓練があることを子供たちには知らせない抜き打ちの訓練でしたが、みんな落ち着いて行動していました。



## 家庭学習がんばり集会（1月20日）

1月20日（火）、昼活動の時間に家庭学習がんばり集会を行いました。集会は、家庭学習について見つめ直す機会にしようと、担当教諭と6年生が中心となり全校の子供たちに分かりやすく説明しました。家庭学習は「宿題+自主学習」であること、学習内容はその日の学習を振り返ったり、前の学習を振り返ったり、予習を試みたり、気になったことを自分で調べてみたりすることだと、6年生が寸劇風に発表しました。教師からの指導もよいのですが、子供たちから伝えることで、より自主的に取り組むことができるのではないかと考えました。発表の最後に、「1年生から5年生のみなさんはどう考えますか」と投げかけたことで、子供たちは自分事として家庭学習について見つめ直していたようです。さらに、教室に戻り各学年に応じた指導を担当が行うことで、充実した家庭学習の推進を図りました。



6年生が紹介した自主学習のノート

## 学習参観・PTA教養講座（1月31日）

学習参観・PTA教養講座に多数ご参加いただきありがとうございました。

学習参観では、1年間で心身共に成長した子供たちの様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。どの学年でも自分の思いを表現し、伝えようとする子供の姿を見ることができました。今後も子供たちが健やかに成長するよう支援を続けていきます。

また、PTA教養講座では、株式会社 Engames 代表取締役 杉木 貴文 氏による「好きが仕事になるまでと、好きを仕事にするために必要なこと」と題した講演がありました。理想の仕事のためには「好きを見付けること」「できることを増やすこと」「誰かを喜ばせること」が大切であるということをお話してくださいました。実際にボードゲームで遊ぶ時間があり、子供たちは生き生きとゲームを楽しんでいました。

